



ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから
出会いを創造し活性しよう

プログラム

●本日
「理事・役員退任あいさつ」
各理事・役員

会員誕生日
6月13日 福嶋 重男

●次週予定
「一年をふりかえって」
会長 関野 政人 君

ご夫人誕生日
6月16日 宮尾 美穂

No. 2330

第45回 6月11日



前
例
会

会員総数……………47名
出免会員……………3名
欠席会員……………12名
出席率……………72.73%

前
々
会

第42回 5月21日
欠席会員……………12名
メイクアップ……………6名
修正出席率……………86.61%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

📝 会長報告 ……………

- 5月31日芦別RC創立50周年記念式典に山本幹事と出席して参りました。
- 留萌市海水浴場クリーン作戦実行委員会開催の案内が届きました。次年度社会奉仕委員会にお渡しいたします。

円以上の募金をお願いし、義援金として送金いたします。

会報受領先

- ・深川RC No.2402号～No.2404号
- ・妹背牛RC No.1991号～No.1993号

👤 幹事報告 ……………

- 1) 会長報告でもありましたが、5月31日芦別RC創立50周年に出席して参りました。
- 2) 深川RC・妹背牛RCより6月の例会案内が届いております。
- 3) 中国四川省大地震及びミャンマー・サイクロン災害義援金のクラブ対応が理事会で決定しましたので報告します。本日例会で一人千

👤 委員会報告 ……………

次年度理事会

齋藤会長エレクト

6月1日午後1時30分より、ウェルシティー札幌にて地区の会員増強セミナーがあり、出席して参りました。次期国際ロータリー会員組織コーディネーターの第2520地区パストガバナー塩釜RC所属桑原茂様の講演があり、親睦と奉仕はクラブの両輪であり、クラブ親睦がすべてであると言っておられました。友情と友愛、即

ち例会にて友情は結ばれる。奉仕とは人のためであり、ロータリーは自分の職業を通じて奉仕をしようと言っておられました。地区会員増強委員長丸山淳士パストガバナーもお話しをされましたが、会員増強はクラブを活性化させる。また女性会員の入会は、入会させたら自分は辞めるといってても辞めない。入会させないクラブとして歴史あるクラブ、古いクラブがある。退会防止とは言わず、会員維持という言葉を使う。入会しても若い者ほど古い会員の輪に入れず、若い者の退会が多い。会員の人材としては専門職、同業者団体、商工・青年両会議所であり、1週間に1度の1時間の時間が取れない人は入会資格が薄いと話されました。会員増強はクラブの永遠のテーマです。皆様ご協力お願いします。



3分間情報……………

会員研修委員会 河部副委員長
「ロータリーの綱領とその遵守義務」

「ロータリーの目的は何ですか」という質問に対して、即座に適切な回答を返すことのできる人は極めて少ないと思います。これは「object of Rotary」の公式邦訳が「ロータリーの綱領」であって、「ロータリーの綱領」を説明すればすなわち「ロータリーの目的」を説明したことになるということに気付かない人が多いからです。

「object of Rotary」を「ロータリーの目的」と素直に訳しておけば何の問題も起こらなかったのに、どこかの愚かな日本人が、格好をつけて、これを「ロータリーの綱領」と訳してしまったために、「ロータリーの目的」を尋ねられても、即座に答えられない日本人のロータリアンを作ってしまったとも言えます。

いつごろから「ロータリーの綱領」という言葉が定着したのかを調べてみると、日本にロータリー運動が定着した当初は「ロータリーの目的」と「ロータリーの綱領」という二つの表現が共存していたことが判ります。

米山梅吉は1930年5月25日に発行された月信

の中で「日本のロータリークラブは特にロータリー綱領の第六目的を達成するに偉大なる効果を収め居候ことと存候」という表現をしている一方で「ロータリーの第六の目的即ち世界平和の招來に資せんとする、社会の第一線に立てる教養ある人士を以て成れるに敬意を表す」とも述べており、「ロータリーの目的」と「ロータリーの綱領」双方を使っています。すなわち、かなり早い時期から「ロータリーの綱領」という訳が通用していたこととなります。

井坂孝は1932年8月20日の月信で「ロータリーノ六ヶノ目的中何レニ大小輕重ハナキ筈ナレドモ」と当時の6項目のロータリーの綱領を解説していますが、彼の在任中は「ロータリーの綱領」という表現は一切使わずに「ロータリーの目的」一本で通しています。

1939年に京城（現在のソウル）で開催された第10回地区大会では「ロータリアンの主義精神」という表題の下で「ロータリーの目的」という用語が使われて、現在の「ロータリーの綱領」が紹介されています。

ロータリアンの主義精神

- ロータリーの目的は尊むべき事業の根本精神として奉仕の理想を奨励哺育するにあり、特に
- 一、奉仕の機会を作る為に交際を廣くすること
 - 二、商業又は専門的職業に於て崇高なる徳義上の標準を高め凡て有益なる職業の眞価を認め、亦社会奉仕の爲め職業そのものに權威あらしむること
 - 三、ロータリー会員はその個人と職業と社会的存在との別なく常に奉仕の理想を實際化して勵行すること
 - 四、奉仕の理想に依つて協力一致し、商業上又は専門的職業上に世界的和衷友誼の精神を持ち、依つて以つて國際的諒解と友情及平和を促進すること

なお、戦後のR I 復帰以降の公式文献はすべて「ロータリーの綱領」という用語で統一されており、「ロータリーの目的」という表現は姿を消しています。

さて、「ロータリーの綱領」は四大奉仕に対応しており、これを具体的に説明したものであると説く人がいますが、これは間違いです。何故ならば、四大奉仕が採択された1927年当時は「ロータリーの綱領」は6項目から成り立っており、4項目ではなかったからです。

四大奉仕とは奉仕活動の実践に基づいた分類であるのに比して、綱領とはロータリーの思想や理念を含めた目的そのものを指していますから、本質的にその性格は異なったものです。

(「ロータリーの源流」から)



ニコニコBOX.....

- ・親睦委員長を退任いたします **田中会員**
- ・DVDをいただきました **山本幹事**

前 回	1,064,500円
今 回	11,000円
累 計	1,075,500円



プログラム.....

「理事・委員長退任挨拶」

会報・広報・資料管理委員会 **笠原委員長**

年度当初は委員会活動をクリア出来ないのではと心配もいたしましたが、ビデオカメラや機材の扱い方に適切なアドバイスを戴き、私の頭の中も霧が少しずつ晴れていきました。その私の不安を解消して戴いたのは田中、河部両会員さんでした。また家族の協力を得て、9月頃より現在行なっている資料管理がスムーズに行なわれ始め、この頃から委員会活動に対して落ち着きを取り戻しました。ミスも多数ありましたが、最たるミスは「年忘れ家族会」の時で、長時間の録画と照明の暗さの計算が出来ず、バッテリーが切れてしまった事です。幸い、家族会のDVDは最後の部分を河部さんの記録部分を繋いで完結致し、皆様にお配りする事が出来ました。河部会員ありがとうございました。また、田中会員さんには夜間例会、函館の地区大会、

韓国論山訪問等、沢山の写真を提供して頂きました。ありがとうございました。

委員会活動もあと1ヶ月になりましたが、今日の例会を含めてあと3回です。委員長さんの退任挨拶の原稿を用意していただければ幸いです。よろしくお願いします。最後になりましたが、佐藤(寛)、松川、鈴木会員さんフォローをありがとうございました。以上で退任の挨拶といたします。

会員増強委員会

高田委員長

委員会活動は会員増強、職業分類、会員選考を担当いたしますが、年度前に入会予定者の職業分類を新設開放し、職業分類表を作成いたしました。8月の会員増強月間には、5班に分かれて情報集会を実施いたしました。今年度4名の入会がありましたが、残念ながらそれ以上の退会者が出てしまいました。委員会としては従来のロータリーにとらわれず、留萌らしいクラブ作りが出来ないか、退会者が出ない居心地の良いクラブ作りが出来ないかと考えました。

会員研修委員会

澤田委員長

委員会は河部会員、明澤会員の3名で年度を進めて参りました。3分間情報は河部会員と半期ずつを担当し、私自身18年ぶり3回目の情報で、何となく前回のを元に新会員の方々に情報させていただきました。一方河部会員はロータリーとインターネットによる話題等を中心に情報されております。その他活動としましては、8月22日に職業奉仕委員会と共催で情報集会を開催しました。最初に平井職業奉仕委員より職業奉仕の本質についてのお話があり、その後経営の心・私はこう思う・ロータリアン経営者としてのテーマで3班に別れてグループ討論を行ないました。4月23日には親睦活動委員会と合同で情報集会を開催し、雑誌月間にちなんでロータリークイズを行ないました。四つのテスト、ロータリーの綱領の問題で、皆さんも記憶に新しいと思います。以上で活動報告と退任挨拶といたします。

会計補佐

松崎会計補佐

退任の挨拶と言われても、私は入会してまだ1ヶ月しか経っておらず、本来は宮井会員がするところでございます。従って私の会計補佐は次年度も続きますので、来年の今ごろ胸を張って退任の挨拶が出来るように頑張ります。

社会奉仕委員会

西谷(英)委員長

社会奉仕委員会は年度初めの7月1日7時から事業があり、ゴールデンビーチにおける留萌市海水浴場クリーン作戦で始まり、その日の9時より留萌ロータリークラブ会長杯留萌ジュニア水泳大会兼留萌市オロロンマスターズ水泳大会を開催いたしました。7月28日にはあんどんパレードに参加しましたが、年々クラブの平均年齢が高くなるのでおるもの方にご協力を頂きました。今後の課題はやはりあんどんの引き手が高齢化するので、それを集める事だと思えます。その他の事業では交通安全パレードへの参加や、交通安全旗の波運動にも参加いたしました。また、理事としてですが、50周年にむけてロータリー会員一同頑張っておりますが、会員増強に相当力をいれなければいけないと思えます。ただ入れろ入れろだけではなく、会員を増やす環境作りをしていかなければならないと思えます。次年度会長さんに考えて頂きたいと思えます。

国際奉仕委員会

森(幹)委員長

委員会は副委員長に越野会員、委員に渡部会員、深瀬会員そして私の4名の委員会構成です。委員の皆さんは歴代の会長経験者の方々と、それぞれの経験をお話いただき、改めて新会員セミナーを開催いただいた委員会であり、心楽しくお話しを聞かせていただきました。

委員会活動では4月に函館で開催された地区協議会のセミナーで、今年度WCS委員長の山村さんが発展途上国を対象とした教育・環境・衛生等の人道的プログラムを紹介しており、その説明に触発されて、タイのノンカイ地区のクリーンウォータープロジェクトに参加させていただきました。先月には田中会員が検証ツアー

に参加いただき、前回の例会で現地の様子と共に検証報告されました。最近TVや他の報道等で飲み水に関する映像や記事を目にする事が多くなりました。日本では当たり前のことが世界では当たり前ではない現実を目にして、このプロジェクトに参加した意義を改めて確認させていただいた例会報告でした。

私が国際奉仕委員長に指名された時から、来年は韓国へ行くんですか？大変ですねとお話しを頂きましたが、私は毛頭行く気はありませんでしたが、財団と米山の支援の協力をいただく中で、私の中に少しずつ変化が現れ、論山RCとの交流の準備を進め日が過ぎてくると、私も参加しなければならぬのかなと勘違いを起し、論山RC創立40周年記念式典、姉妹血縁35周年の記念式典に参加して参りました。この度の交流と体験を通してお隣の国、韓国の歴史を改めて知りたいと思うようになったことは幸いだと思っております。

職業奉仕委員会

鈴木委員長

私どもの委員会は川上会員、平井会員そして澤井会員の会長経験者と私の4名体制でスタートいたしました。先ほど会員研修委員会さんの報告もございましたが、8月に合同の情報集会を開催し、昨今話題になりました偽装問題などロータリアンとしての経営の心について討論していただきました。みなさんご存知の通り、この時には澤井会員はお元気でしたが、今は帰らぬ人となったのが残念でなりません。委員会としてはその他、会報の一部を借りて職業奉仕について投稿をいたしました。ロータリーの根幹とも言える、ライオンズには無い、職業奉仕です。次年度の委員長さんに期待して、足らぬ委員会活動でしたが、報告とさせていただきます。

(次週につづく)